



はじめに

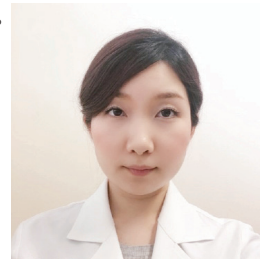
新年度を迎えましたが、新型コロナウイルス感染が拡大し、4月7日には兵庫県に緊急事態宣言が発令されました。エコチル調査にご協力いただいている行政・医療機関をはじめとする皆様も大変ご多忙の日々をお過ごしのことと存じます。エコチル調査でも3月以降に予定していた検査やイベント等はすべて中止し、感染拡大防止に努めております。学校が長期にわたって休校になるなど、エコチル調査に参加されている子どもたちにとっても大変な毎日ですが、一日も早く感染が終息することを祈っております。



着任のご挨拶

本年4月から、エコチル調査に特任教員として関わらせて頂く事になりました谷口と申します。私は兵庫医科大学病院小児科で、小児の発達や神経疾患に携わっております。保護者の方々は、我が子の発育や発達、また持病に対して環境が与える影響について、常に正確な情報を得たいと思っておられること事を日々の診療の中で実感していました。

エコチル調査は、本邦において今までに例の無い大規模かつ、大変意義のある疫学研究です。親御さんが安心して子育てでき、子どもたちがより健全に発達・成長できる社会のために、エコチル調査を通して貢献できるよう尽力致します。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



エコチル調査兵庫ユニットセンター
特任助教 谷口 直子



運営協議会を開催しました

2020年2月13日(木)兵庫医科大学にて、尼崎市、同医師会をはじめとする自治体や協力医療機関の皆様にご出席いただき、『第16回兵庫エコチル調査運営協議会』を開催しました。エコチル調査で実施している全体調査、詳細調査、学童期検査、疾患情報登録調査の実施状況や兵庫UCが発表した論文についてご説明し、活発な意見交換が行われました。いただいた貴重なご意見は今後の調査に反映させるように努めますので、引き続きよろしく願いいたします。



イベント実施報告

親子料理教室

2月8日(土)「尼崎女性センター・トレビエ」にて、はち巻子(若生久美子)先生をお招きし「親子料理教室」を開催し、20組の親子にご参加いただき、くまの巻き寿司をつくりました。

それぞれの大きさに切った海苔に、酢飯やふりかけで色づけしたご飯をのせ、鼻になる人参や目になるチーズを巻いていきました。戸惑う子供たちに保護者の方が手際よくフォローし、かわいい『デコ巻き寿司』が出来上がりました。兵庫ユニットセンター初の料理イベントでしたが、参加者の方々に満足していただけたようでうれしく思います。



公開講座

2月15日(土)「尼崎市総合文化センター」にて、東京女子医科大学東医療センター小児科の杉原茂孝教授をお招きし、「エコチル調査公開講座」を開催しました。

まず、兵庫ユニットセンター長 島正之より「エコチル調査でわかってきたこと」について報告し、続いて大阪大学准教授の嶋寺光先生より「PM2.5濃度の把握と予測」についてご講演いただきました。

杉原茂孝先生には「小児肥満症～将来子どもを糖尿病にしないために～」と題してご講演いただきました。からだの成り立ちなどの基本的なことから、肥満の基準とリスク、体質や環境の影響について、身近なものに例えてわかりやすくお話いただき、具体的に実行しやすい運動プログラムなども紹介していただきました。講演終了後には参加者からの質問にも答えていただき、あっという間に予定終了時間となりました。今後も子育ての悩みや疑問の解決につながるような講演会を企画したいと思っております。



2020
春号

【編集・発行】兵庫医科大学 エコチル調査兵庫ユニットセンター

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号 ☎0120-456-019

MAIL: ecochild@hyo-med.ac.jp URL: <http://www.ecochil-hyogo.jp/>

